

## 地歌舞古澤流 舞の会 東

三溪園の旧燈明寺本堂にて

二十二年 五月二十六日（日）午後一時半開演（開場一時）

ご挨拶／家元 古澤備峯 舞／地歌舞古澤流家元と門下有志。

解説を交え、わかりやすくご覧いただきます。

地歌は昔の名人の素晴らしい演奏と歌を

お楽しみください。（録音使用）

〔門松〕 長戸 綾子十船越 真弓

〔所縁の月〕 横浜 宮久丸

〔蛙〕 古澤 備峯

〔里の春〕 長戸 綾子

〔菊の露〕 古澤 備草

〔雪〕 古澤 備峯

### 舞について

京阪で行われる舞を「地歌舞」、又は「上方舞」  
『座敷舞』と呼びます。江戸の舞踊が「歌舞伎」  
の所作事として発達し、舞台向きの舞踊（踊り）  
であるのに対して、こちらは平安時代の白拍子  
の舞の流れを汲み、宮廷の芸能から引く所も有  
り、能の影響も深く受けながら、座敷舞や奉納  
舞として発達しました。歌舞伎舞踊のような派  
手さはございませんが、ゆったりとした間合いの  
中で、歌や曲に秘められた  
思いに、重きを置く古雅な  
表現は、現代人にも、伝わる  
日本的美として、国際的にも  
注目されています。――  
「地歌舞古澤流」は姫路城と  
播州（兵庫県）の各城に伝わった  
「御殿舞松本流」を源流として  
います。



### 舞のお稽古について

「地歌舞古澤流」は能の影響も濃く、人間の  
自然な動きに即した歩き方や立ち方を基本  
としており、続けるうち足腰も鍛えられて  
筋肉が付き血管年齢も次第に若くなる事例  
が認められ、日常を離れた舞（想像）世界に  
浸る事により精神的にもリラククス効果を  
得る事が可能です。それ迄に舞踊経験無く、  
最高齢で入門された方は当時八二才でした。  
又お母様と二歳でお稽古を始めた幼子は、  
中学生になりました。現在お稽古中の最年少  
は小学生。最年長は九十一歳。  
どちらもお稽古を楽しみに通って見えます。  
舞と舞体操の稽古場／

宝塚市「古澤流本部」

京都市（中央区）

東京都目黒区と中央区

舞体操の稽古場／三重県菟野市（舞体操）